



発行所 加治木町役場
発行人 岩元房友
編集者 中元邦夫
印刷所 吉屋印刷所

昭和三十二年 加治木町教育方針 委員 長市来 朴



昨年度は、考える子供、育つ子供、力のある子供、力を育つことに、全力を尽し、併せて之がなされる場としての、民主郷土の建設発展に努力したものであるが、本年度は之を基盤にして、次の教育方針を樹立したので、各学級に於いて、個々の生徒児童に適合した合理的な学校経営、学級経営、教科経営をなし、一〇〇%の効果を揚げられたい。

A、学力水準の向上
学力とは何ぞや、と言へば普通直ぐ知れる能力を指すが、私は唯単なる知的能力だけを言わずして、陶冶された豊かな情操を含め、更に鍛練された意志をも総合した、所謂全人的な総合教育の成果を学力と解している。

即ち科学的な勤労の実践と、自主的な判断力と、不屈な意志と、麗しい情操と、これを基盤にして、時代の創造に貢献する人間の基礎的能力を、私は学力と言っているのである。更に学力水準の向上を目指す基礎となるものは、

二戸一枚配付 早目に回覧下さい 加治木町の人口 (6月1日現在)

● 人口 20,367人
(この数字は常住人口調査によるものである)

男	9,853人				
女	10,514人				
世帯数	4,741戸				
5月中の出生死亡					
出生	9	死亡	9	自然増	0
男	11	女	5	男	6
女	20	男	14	女	6

納税は夫の努力 妻の知恵

7月の納税は
固定資産税2期分です
……7月30日までに……

来る教師である。故に本町教職員は教育の実践記録を綿密に記述して、日々の教育実践を粗漏なく、力強いものにしたい。教育に試行錯誤はないからである。今一つ学力低下の防止対策として授業時間の確保がある。授業時間中、父母と新教師であつてこそ、生徒を伸ばし得る教師であつて、伸びない教師は教職資格はない。使はぬ銀は錆びし、溜り水は腐りもする。

先づ部落の 協同体制が必要

蚊とハエのいない運動が新生活運動の一環として全国的にくりひろげられたのが三年前のこと、本町におきましても、この運動が本年度大々的にとり上げ、各部落振興会に衛生班の組織を呼びかけ、協同の力により、蚊とハエの撲滅をはかるよう運動してきましたが、現在まで町民生産衛生

蚊とハエのいない 明るい町づくりに乗りだす

大人も子供も
一つになつて成果あぐ

反土端山部落振興会(活動には行はれていない部落であるが、さき本町で蚊とハエのいない運動を提唱してからいち早く衛生部門をつくり、計画的な実践活動にのり出して、実施要領は月間計画表によつて、日曜日に

農業委員会法が一部 改正されました

選挙は七月十六日

来る七月十六日全国一斉に、農業委員の選挙が行はれますが、法の一部改正されましたのでお知らせします。



警報!!

サア、これから
二化メイ虫との戦いです

水稲の大敵二化メイ虫、今年の大発生は、今年の約二、五倍です。農家の皆さん、智慧と薬で完全に防ぎましょう。

町福祉協議会に 香典返しを寄附

次の方から忌明け御礼として町福祉協議会に香典返しを寄附して、町民の皆様と共に御礼申し上げます。

飯屋園製茶一位

去る六月八日、鹿兒島市小川町農タバコ会館で行はれた、本年度始末製茶(五賞目)品評会で本町から出品のうち次のとおり入賞した。

選挙は七月十六日

ことになつていきます。従つて最大主として、選挙に乗りだす。

